

# 清本修身 教授 略歴・主要著作目録

## 略 歴

1942年10月	大阪府に生まれる
1961年 3月	大阪府立高津高校卒業
1962年 4月	東京外国語大学スペイン語科入学
1967年 3月	東京外国語大学スペイン語科卒業
1967年 4月	読売新聞東京本社入社
1972年 4月	読売新聞東京本社外報部（現国際部）
1978年 9月～82年11月	ナイロビ支局長， ベイルート支局支局長
1983年 6月～87年 2月	ワシントン支局， リオデジャネイロ支局長
1987年 4月	外報部次長
1990年 2月	アジア総局長（バンコク駐在）
1992年10月	外報部筆頭デスク（部長代理）
1995年 7月	欧州総局長（ロンドン駐在）
1997年 9月	読売新聞東京本社論説委員 論説副委員長
2003年 4月	立命館大学国際関係学部教授
2008年 3月	同退官

## 業 績 一 覧

### 論文・寄稿

「拡大と深化の試練に立つEU」（2007年 世界と議会10月号 尾崎行雄記念財団）

「欧州は戦争か平和か」（2005年10月 読売新聞社 調研クォーター秋号）

ブリタニカ国際年鑑（1995年—2008年 東南アジア4カ国の情勢）

「美しい国の上界と下界」「瑞穂の国の癒し系」「東洋の娘の運命」（写真回廊，日本記者クラブ  
会報，2007年 6月・10月 2008年 2月———）

「コロンブス物語」(1989年 遺骨論争など4回 文化放送ワールドホットライン会報)  
「ラウル・カストロ」「ピノチェト政権のジレンマ」(1978年 雑誌「世界」)

#### 共著・翻訳・監修

「情報化社会」(2006年 国際関係ニューフロンティア 有信堂)  
「グローバル化を読み取るキーワード」(2001年 立命館言語文化研究所)  
「レーガン外交の演出者」(1990年6月 監修 読売新聞出版局)  
「デューカキス」(1988年9月 共訳 読売新聞出版局)

#### 一般記事以外の連載記事(単著)

「内側のアンゴラ」(1976年10回 読売新聞朝刊)  
「バレアレスの白い島々」(1976年6回 読売新聞夕刊)  
「イスラエルの横顔」(1981年6回 読売新聞夕刊)  
「サウジアラビアの素顔」(1981年6回 読売新聞夕刊)  
「キューバ断章」(1985年5回 読売新聞夕刊)  
「ブラジルの素顔」(1986年6回 読売新聞夕刊)  
「カリブの息吹」(1987年6回 読売新聞夕刊)  
「新欧州の挑戦」(1997年4回 読売新聞朝刊)

#### 社説

欧州、東南アジア地域を中心に国際問題に関して約200本。欧州はEU統合の展開、NATO新戦略問題、アジア通貨危機(1997年)とそれ以降の東アジア情勢、日本とアジアの関係をめぐる諸問題

#### 戦争・内戦・紛争取材活動

- ①ソ連とキューバの介入したアンゴラ内戦(1976年)
- ②ソ連のアフガニスタン侵攻(1979年)
- ③イラン・イラク戦争(1980年—88年)
- ④イスラエルのレバノン侵攻作戦とPLOのレバノン撤退(1982年)
- ⑤米レーガン政権のグレナダ侵攻作戦(1983年)
- ⑥中米ニカラグア紛争(1984年)
- ⑦カリブ海のハイティ・デュバリエ独裁政権の国外追放(1986年)
- ⑧カンボジア紛争と国連暫定統治機構の発足、日本の自衛隊初のPKO参加(1992年—93年)

## 主な要人，著名人会見

- ① スペインの画家フアン・ミロ（1976年，単独）
- ② アラファトPLO議長（1982年）
- ③ デラマドリ・メキシコ大統領（1985年）
- ④ ノーベル賞作家ガルシア・マルケス，同オクタビオ・パス（1986年，単独）
- ⑤ ゴーチョクトン・シンガポール首相（1992年，単独）
- ⑥ リークアンユー・シンガポール上級相（1992年，単独2回）
- ⑦ ラオ・インド首相（1992年，単独）
- ⑧ アナン・タイ首相（1992年，単独）
- ⑨ ドムオイ・ベトナム共産書記長（1992年，単独）
- ⑩ シリントン・タイ王女（1992年，単独）
- ⑪ 喬石・中国共産党政治局常務委員（1993年，単独）
- ⑫ ソラナNATO事務総長（現EU外交代表）（1997年，単独）
- ⑬ クック・オランダ首相（1997年，単独）
- ⑭ コンスタンティネスク・ルーマニア大統領（1997年，単独）
- ⑮ 英王室・フィリップ殿下（1997年，単独）
- ⑯ ロック歌手，ミック・ジャガー（1997年，単独）
- ⑰ ワヒド・インドネシア大統領（2000年）
- ⑱ マハティール・マレーシア首相（2000年）
- ⑲ タクシン・タイ首相（2001年）
- ⑳ 李会昌・韓国ハンナラ党総裁，樞武舷・民主党党首（2002年）

## その他の活動，教育実績

- 日本国際フォーラム・安全保障研究会（1994年—1995年）
- 日本記者クラブ企画委員（2000年—2002年）
- 外務省・国際交流基金政策評価委員（2000年—2002年）
- 庭園都市研究会（1999年—2001年）
- 日本国際フォーラム主催 海洋国家シンポジウム第二セッション議長（2002年）
- 各種講演
- 法政大学社会学部非常勤講師（国際政治，2000年—2003年）
- APU非常勤講師（マスコミ論 2005年）

